au

XPERIA acro HD IS12S

by Sony Ericsson

スタートガイド

ごあいさつ

このたびは、「XPERIA acro HD IS12S」（以下、「IS12S」または「本製品」と表記します）をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用の前に『スタートガイド』（本書）をお読みいただき、正しくお使いください。
『スタートガイド』（本書）を紛失されたときは、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

操作説明について

■『スタートガイド』（本書）

主な機能の主な操作のみ説明しています。
さまざまな機能のより詳しい説明については、IS12S本体内で利用できる『取扱説明書』アプリケーションやauホームページより『取扱説明書詳細版』をご参照ください。
http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

- 本書に記載している会社名、システム名、製品名は、一般に各社の登録商標あるいは商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

■『取扱説明書』アプリケーション

IS12Sでは、IS12S本体内で詳しい操作方法を確認できる『取扱説明書』アプリケーションをご利用できます。
また、機能によっては説明画面からその機能を起動することができます。

ホーム画面で［▦］▶［取扱説明書 IS12S］

- 初めてご利用になる場合は、画面の指示に従ってアプリケーションをダウンロードして、インストールする必要があります。

■ For Those Requiring an English Instruction Manual 英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).
『取扱説明書・抜粋（英語版）』をauホームページに掲載しています（発売約1ヶ月後から）。
Download URL: http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

安全上のご注意

IS12Sをご利用になる前に、『IS12Sのご利用にあたっての注意事項』をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。
http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

本製品の電子認証・認定番号に関するお知らせ

本製品に固有の認定および準拠マークに関する詳細（認証・認定番号含む）は、本製品で以下の操作を行うことで、ご確認いただくことができます。

■ 確認方法

1 ホーム画面で［≡］▶［設定］▶［端末情報］▶［法的情報］▶［認証］

本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク㊂」が本製品本体内で確認できるようになっております。
認証情報については、本体の電子認証内容でご確認いただきますよう、お願いいたします。

万一、本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明等および技術基準適合認定等が無効となります。技術基準適合証明等および技術基準適合認定等が無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

本製品をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動させると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はデジタル方式の特徴として電波の弱い状況でも極限まで一定の高い通信品質を維持し続けます。したがって、通信中にこの極限を超えてしまうと、突然通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。

- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。（ただし、CDMA/GSM方式は通信上の高い秘話機能を備えております。）
- 本製品は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。詳しくは、IS12S本体内で利用できる『取扱説明書』アプリケーションやauホームページより『取扱説明書詳細版』をご参照ください。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI（株）に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『スタートガイド』（本書）をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

■ こんな場所では、使用禁止！

- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

- 航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

本書の表記方法について

- 本書では、キーの図を簡略化し、[↩]、[⌂]、[≡]を使って説明しています。あらかじめご了承ください。
- 本書では、メニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどをタップする操作を、［（項目などの名称）］と省略して表記しています。
- 本書に記載されているイラスト・画面は、実際のイラスト・画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本書では「microSD™メモリカード」および「microSDHC™メモリカード」の名称を「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。
- 本製品で表す「当社」とは、以下の企業を指します。

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社

au災害対策アプリを利用する

災害用伝言板や、緊急速報メール（緊急地震速報、災害・避難情報）を利用できます。
緊急速報メールとは、緊急地震速報や災害・避難情報を、特定エリアのau電話に一斉にお知らせするサービスです。緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着きのある行動をお願いいたします。

1 ホーム画面で［▦］▶［au災害対策］

❖お知らせ

- 緊急速報メール受信時は、専用の警報音が鳴動します。警報音は変更できません。
- 緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）が予測される地域をお知らせするものです。
- 地震の発生直後に、震源近くで地震（P波、初期微動）をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ（S波、主要動）が始まる数秒～数十秒前に、可能な限り素早くお知らせします。
- 震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
- 災害・避難情報とは、国や自治体から配信される避難勧告や避難指示、各種警報などの住民の安全にかかわる情報をお知らせするものです。
- 日本国内のみのサービスです（海外ではご利用になれません）。
- 緊急速報メールは、情報料・通信料とも無料です。

- 当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
- 気象庁が配信する緊急地震速報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。
  http://www.jma.go.jp/
- 電源を切っている時や通話中は、緊急速報メールを受信できません。
- SMS（Cメール）／Eメール送受信時やブラウザ利用時などの通信中であったり、サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル、地下など）や電波状態の悪い場所では、緊急速報メールを受信できない場合があります。
- 受信に失敗した緊急速報メールを、再度受信することはできません。
- テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。
- お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。

箱の中身を確認！

ご使用いただく前に、下記の同梱物がそろっていることをご確認ください。

- 本体※1
- ソニー・エリクソンACアダプタ04（EP800A）※1
  <ACアダプタ>
  <microUSBケーブル>
- 卓上ホルダ（DK200）※1
- マイク付ステレオヘッドセット（試供品）
- スタートガイド（本書）
- IS12Sのご利用にあたっての注意事項
- 携帯電話機の比吸収率などについて
- 設定ガイド

※1 保証書含む

以下のものは同梱されていません。

- microSDメモリカード

ご利用の準備

各部の名称と機能

①microUSB接続端子
②ヘッドセット接続端子
③HDMI接続端子（type D）
④通知LED：充電状態、不在着信、メールの受信通知
⑤近接センサー：タッチパネルのオンとオフを切り替えて、通話中の誤動作を防止
⑥ライトセンサー：画面の明るさの自動制御
⑦受話口
⑧赤外線ポート
⑨フロントカメラ
⑩ディスプレイ（タッチパネル）
⑪バックキー：[↩]（1つ前の画面に戻る）
⑫ホームキー：[⌂]（ホーム画面を表示）
⑬送話口（マイク）
⑭メニューキー：[≡]（操作状況に応じたメニューを表示）

⑮スピーカー
⑯カメラ
⑰セカンドマイク：相手の方が聞き取りやすいようにノイズを抑制
⑱GPS／Bluetooth®／Wi-Fi®アンテナ部※1
⑲電源キー／画面ロックキー：[⏻]
⑳ホイップアンテナ：ワンセグ視聴時に使用
㉑音量キー／ズームキー：[◁ ▷]
㉒カメラキー：[📷]（カメラの起動、撮影時はシャッター）
㉓内蔵アンテナ部※1
㉔microSDメモリカード挿入口
㉕FeliCa™マーク
㉖フラッシュ／フォトライト
㉗au ICカード挿入口
㉘卓上ホルダ用接触端子
㉙背面カバー
㉚ストラップホール

※電池はIS12S本体に内蔵されています。

※1 アンテナは、IS12S 本体に内蔵されています。アンテナ部付近を手でおおうと通話／通信品質に影響を及ぼす場合があります。

au ICカードを取り付ける／取り外す

au ICカードの取り付け／取り外しは、IS12Sの電源を切ってから行います。

■ au ICカードを取り付ける

1 au ICカード挿入口カバーを開いてトレイの裏側に爪をかけ、図の位置まで引き出す

IS12S本体からトレイを引き抜かないようにご注意ください。

2 au ICカードのIC（金属）面を下にして、au ICカードの切り欠きの向きを合わせてトレイにはめ込み、トレイごと奥までまっすぐ差し込む

3 au ICカード挿入口カバーを閉じ、すき間がないことを確認する

■ au ICカードを取り外す

1 au ICカード挿入口カバーを開いてトレイを引き出し、au ICカードの切り欠きの逆側をつまみ、少し上に持ち上げながら引き出す

IS12S本体からトレイを引き抜かないようにご注意ください。

2 au ICカード挿入口カバーを閉じ、すき間がないことを確認する

❖お知らせ

- au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
  - au ICカードのIC（金属）部分や、IS12S本体のICカード用端子には触れないでください。
  - 正しい挿入方向をご確認ください。
  - 無理な取り付け／取り外しはしないでください。
- 取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。
- 変換アダプタを取り付けたmicro au ICカードを挿入しないでください。故障の原因となります。

microSDメモリカードを取り付ける／取り外す

■ microSDメモリカードを取り付ける

1 microSDメモリカード挿入口カバーを開き、microSDメモリカードの端子面を上にして、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくりと差し込む

2 microSDメモリカード挿入口カバーを閉じ、すき間がないことを確認する

❖お知らせ

- microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

■ microSDメモリカードを取り外す

microSDメモリカードは、必ずマウントを解除してから取り外してください。

1 ホーム画面で［≡］▶［設定］▶［ストレージ］▶［SDカードのマウント解除］

2 microSDメモリカード挿入口カバーを開き、microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へまっすぐにゆっくりと押し込む

3 microSDメモリカードをゆっくり引き抜く

4 microSDメモリカード挿入口カバーを閉じ、すき間がないことを確認する

充電する

お買い上げ時には、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

■ ACアダプタを使って充電する

1 microUSB接続端子カバーを開き、microUSBケーブルのmicroUSBプラグの刻印面（⭠⭢）を下にして、IS12S本体のmicroUSB接続端子にまっすぐに差し込む

2 microUSBケーブルのUSBプラグの刻印面（⭠⭢）を上にして、ACアダプタのUSB接続端子にまっすぐに差し込み、ACアダプタのプラグをコンセントに差し込む

3 充電が終わったら、microUSBケーブルのmicroUSBプラグをIS12S本体から取り外し、microUSB接続端子カバーを閉じる

4 ACアダプタをコンセントから取り外す

■ パソコンを使って充電する

1 microUSB接続端子カバーを開き、microUSBケーブルのmicroUSBプラグの刻印面（⭠⭢）を下にして、IS12S本体のmicroUSB接続端子にまっすぐに差し込む

2 microUSBケーブルのUSBプラグをパソコンのUSBポートに差し込む

IS12S本体にPC Companionのインストール確認画面が表示された場合は、「スキップ」をタップしてください。
パソコン上に新しいハードウェアの検索などの画面が表示された場合は、「キャンセル」を選択してください。

3 充電が終わったら、microUSBケーブルのmicroUSBプラグをIS12S本体から取り外し、microUSB接続端子カバーを閉じる

4 microUSBケーブルのUSBプラグをパソコンのUSBポートから取り外す

microUSBプラグ
通知LED
ACアダプタ
AC100V コンセント
USBプラグ
microUSBケーブル

※ACアダプタとパソコンを同時に使って充電することはできません。

■ 卓上ホルダを使って充電する

1 microUSBケーブルのmicroUSBプラグの刻印面（⭠⭢）を上にして、卓上ホルダのmicroUSB接続端子にまっすぐに差し込む

2 microUSBケーブルのUSBプラグの刻印面（⭠⭢）を上にして、ACアダプタのUSB接続端子にまっすぐに差し込み、ACアダプタのプラグをコンセントに差し込む

3 IS12Sを卓上ホルダに取り付ける

4 充電が終わったら、IS12Sを卓上ホルダから取り外す

※卓上ホルダとパソコンを接続して充電することはできません。

❖お知らせ

- IS12Sに背面カバーを取り付けた状態でご使用ください。背面カバーを取り付けていないと、充電できません。
- 充電を開始すると、通知LEDが充電状態に応じて赤色／橙色／緑色に点灯し、緑色に点灯すると電池残量が90%以上になったことを示します。充電状態は、ホーム画面で［≡］▶［設定］▶［端末情報］▶［端末の状態］と操作して、「電池残量」で確認できます。充電が完了すると、電池残量が「100%」と表示されます。
- 電源オフ時に充電を開始すると、操作はできませんがIS12Sの電源が入った状態になります。このため、航空機内や病院など、使用を禁止された区域では充電を行わないでください。
- パソコンを使って充電したり、カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間が長くなる場合があります。

電源を入れる（初期設定）

電源を入れる

1 [⏻]（1秒以上長押し）

キーロック解除画面が表示されます。

2「🔒」（左）を「🔓」（右）までドラッグ

■ 電源を切る

1 [⏻]（1秒以上長押し）

携帯電話オプション画面が表示されます。

2［電源を切る］▶［OK］

初期設定を行う

お買い上げ後、初めてIS12Sの電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。初期設定画面で言語を設定すると、「セットアップガイド」が表示されます。画面の指示に従って、各機能の設定を行ってください。詳しくは、同梱の『設定ガイド』をご参照ください。

1［日本語］▶［完了］

「ようこそ」画面が表示され、主な機能の初期設定を行うことができます。

2［ ＞ ］

インターネット接続の設定画面が表示されます。「モバイルネットワークまたはWi-Fi」または「Wi-Fiのみ」をタップします。

3［ ＞ ］

ワイヤレスネットワークの設定画面が表示されます。「ネットワークの検索」をタップすると、Wi-Fi®ネットワークへの接続設定を行うことができます。

4［ ＞ ］

サービスの設定画面が表示されます。オンラインサービスの設定を行うことができます。

5［ ＞ ］

自動更新の設定画面が表示されます。「自動更新する」または「自動更新しない」をタップします。

6［ ＞ ］▶［完了］

IS12Sのセキュリティ設定画面が表示され、「3LM Security」の初期設定を行います。
「安心セキュリティパック」をお申し込みいただき、「3LM Security」をご利用になる場合は「今すぐ開始」をタップします。
「3LM Security」をご利用にならない場合は、「スキップ」をタップし初期設定を終了します。

7［同意します］▶［有効にする］▶［≡］▶［終了］

ホーム画面が表示されます。

❖お知らせ

- 必要に応じて後から設定／変更することができます。後から設定する場合は、ホーム画面で［▦］▶［セットアップガイド］と操作するか、ホーム画面で［≡］▶［設定］と操作して各項目を設定してください。
- オンラインサービスの設定は、データ接続可能な状態であることが必要です。ステータスバーに3Gが表示されていることをご確認ください。
- Google アカウントを設定しない場合でも IS12S をお使いになれますが、Google トーク、Gmail、Android マーケットなどのGoogleサービスがご利用になれません。

キーロックを設定する

キーロックを設定すると、画面のバックライトが消灯し、キーやタッチパネルの誤動作を防止できます。

- IS12Sでは、設定した時間が経過すると、自動的に画面のバックライトが消灯してキーロックがかかります。

1 画面表示中に[⏻]

■ キーロックを解除する

キーロック解除画面は、電源を入れたときや、[⏻]を押してバックライトを点灯させたときに表示されます。

1「🔒」（左）を「🔓」（右）までドラッグ

次ページへつづく

基本操作

キー操作

ディスプレイ下の ↩、⌂、≡ の各キーの主な操作は次の通りです。

↩ バック	1つ前の画面に戻ります。また、ダイアログボックス、メニュー、通知パネル、キーボードなどを閉じます。
⌂ ホーム	ホーム画面を表示します。 ロングタッチすると、最近使用したアプリケーションのウィンドウを開きます。
≡ メニュー	現在の画面またはアプリケーションで実行できるメニューを表示します。 文字入力時にロングタッチすると、キーボードを表示／非表示できます。 ホーム画面でロングタッチして QWERTY キーボードを表示させ、いずれかのキーをタップすると、Google検索が起動します。

タッチパネルの使いかた

IS12Sのディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

■ タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

■ ロングタッチ

項目などに指を触れた状態を保ちます。

■ スライド

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

■ フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

■ ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。

■ ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

スライド　　ピンチ

ホーム画面の見かた

ホーム画面は、中央の画面と左右に2つずつの補助画面の5つの画面で構成されています。中央の画面は本体操作上の初期画面となり、⌂ をタップすると、いつでもホーム画面を表示することができます。

①ホーム画面位置
　5つのホーム画面のうちの現在表示位置を示します。
②ウィジェット
③壁紙
④アプリケーションキー
⑤メディアフォルダ
　（ギャラリー、ミュージック、FMラジオ、カメラ）
⑥ショートカット
　（アプリケーション）

■ ホーム画面を切り替える

ホーム画面を左右にスライド／フリックすると、隣り合ったホーム画面に移動できます。

■ ホーム画面にショートカットやウィジェットなどを追加する

ホーム画面では、壁紙やテーマを変えたり、アプリケーションのショートカットやウィジェット、フォルダを追加／削除／移動したりできます。

1 ホーム画面で ≡ ▶［追加］

2

ウィジェット	ウィジェットを選択して追加します。
アプリケーション	アプリケーションのショートカットアイコンを追加します。
フォルダ	新しいフォルダを追加します。
ショートカット	よく電話やメールをする相手の連絡先などのショートカットアイコンを追加します。
壁紙	Xperia™の壁紙／ギャラリー／ライブ壁紙の中から画像を選択して壁紙を変更します。
テーマ	ホーム画面や設定画面の背景の画像を設定します。

❖お知らせ

- ショートカットやウィジェット、フォルダのアイコンをロングタッチすると、アイコンが移動できるようになります。

■ ショートカット／ウィジェット／フォルダを削除する

1 ホーム画面で削除するアイコンをロングタッチ
　画面下部に 🗑 が表示されます。

2「🗑」までアイコンをドラッグして指を離す

アプリケーション画面を利用する

アプリケーション画面からさまざまな機能を呼び出すことができます。IS12Sにインストールしたアプリケーションのアイコンも表示されます。

■ アプリケーションを起動する

アプリケーションアイコンをタップしてそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。

1 ホーム画面で［▦］
　アプリケーション画面が表示されます。左右にスライド／フリックすると、アプリケーション画面を切り替えられます。

2 使用するアプリケーションのアイコンをタップ

❖お知らせ

- お買い上げ時の主なアプリケーション

	電話、電話帳		マーケット
	Eメール、SMS（Cメール）		時計とアラーム、カレンダー
	ブラウザ		マップ
	設定		検索
	カメラ、ギャラリー		取扱説明書 IS12S

■ アプリケーションをダウンロードする

Androidマーケットから便利なツールやゲームなどのさまざまなアプリケーションを、IS12Sにダウンロード・インストールして利用できます。

- Androidマーケットの利用にはGoogleアカウントの設定が必要です。詳しくは、同梱の『設定ガイド』をご参照ください。

■ アプリケーションを削除（アンインストール）する

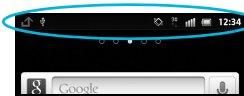
インストールされたアプリケーションを削除する前に、アプリケーション内に保存されているデータも含めて、そのアプリケーションに関連する保存しておきたいコンテンツをすべてバックアップしておいてください。

❖お知らせ

- アプリケーションによっては削除できないものもあります。

IS12Sの状態を知る

■ ステータスバーについて

ステータスバーは、IS12Sの画面上部にあります。ステータスバーの左側には不在着信や新着メール、実行中の動作などをお知らせする通知アイコン、右側にはIS12Sの状態を表すステータスアイコンが表示されます。

❖お知らせ

- ステータスバーに表示される主なアイコン

通知アイコン		ステータスアイコン	
	新着Gmailあり		USB接続中
	新着PCメールあり		データを受信／ダウンロード
	新着Eメールあり		電波状態、圏外
	新着SMS（Cメール）あり		電池の状態、充電中
	通話中		マナーモード設定中
	不在着信あり		機内モード設定中
	Green Heart省エネアイコン（コンセントからACアダプタを外してください）		

■ 通知パネルについて

ステータスバーに通知アイコンが表示されているときは、ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開くと、通知アイコンの詳細を確認したり、対応するアプリケーションを起動できます。

■ 通知LEDについて

通知LEDの点灯／点滅により、充電を促したり、充電中の充電状態、不在着信やメールの受信などをお知らせしたりします。

LEDの色と点滅	通知内容
赤の点灯	充電中、電池残量が10%以下であることを示します。
橙色の点灯	充電中、電池残量が11%～89%であることを示します。
緑の点灯	充電中、電池残量が90%以上であることを示します。
赤の点滅	電源オン時に電池残量が起動するのに十分でないことを示します。
緑の点滅	バックライト消灯中に新着Eメール、新着Gmailがあることを示します。
青の点滅	バックライト消灯中に不在着信、新着PCメール、新着SMS（Cメール）があることを示します。

■ 自分の電話番号を確認する

1 ホーム画面で ≡ ▶［設定］

2［端末情報］▶［端末の状態］
　「電話番号」でIS12Sの電話番号を確認できます。

■ マナーモードを設定する

着信音量を「0」に設定します。IS12Sでは、マナーモード設定中でも着信音、操作音、各種通知音以外の音（動画再生、音楽再生、アラームなど）は、消音されませんのでご注意ください。

1 ホーム画面で ≡ ▶［設定］▶［音設定］

2「マナーモード」にチェックを入れる

❖お知らせ

- ⏻（1秒以上長押し）→［マナーモード］と操作してもマナーモードのオン／オフを切り替えることができます。

■ 機内モードを設定する

機内モードを設定すると、ワイヤレス機能（電話、パケット通信、Wi-Fi®、Bluetooth®機能）がすべてオフになります。

1 ホーム画面で ≡ ▶［設定］▶［無線とネットワーク］

2「機内モード」にチェックを入れる

❖お知らせ

- ⏻（1秒以上長押し）→［機内モード］と操作しても機内モードのオン／オフを切り替えることができます。

文字を入力する

文字を入力するときは、連絡先の登録やメール作成など、文字入力欄をタップすると表示されるキーボードを使用します。

■ キーボードを切り替える

日本語入力では「POBox Touch（日本語）」で「12キー」、「QWERTY」、「50音」、「手書き」の4種類のキーボードを切り替えて使用できます。

《12キーキーボード》

《QWERTYキーボード》

《50音キーボード》　《手書きかな入力》

1 文字入力欄をタップ

2「あA」をロングタッチ▶［▯］／［⌨］／［▦］／［✎］
　12キーキーボード／QWERTYキーボード／50音キーボード／手書きかな入力に切り替わります。

❖お知らせ

- 入力した、かな文字に対して予測変換候補または直変換候補が表示され、入力したい語句をタップして入力できます。
- 「⌫」をタップすると、カーソル位置の前の文字を削除します。
- 「123」をロングタッチすると、絵文字（SMS（Cメール）のみ）、記号（半角／全角）、顔文字の一覧を表示して入力できます。
- 12キーキーボードでは、上下左右にフリックして各行の文字を入力できます。キーを繰り返してタップすることなく、文字を入力できます（フリック入力）。
- 文字入力を中断して元の画面に戻るときは、↩ をタップします。

サポート

周辺機器のご紹介

詳細については、各機器の取扱説明書などをご参照ください。

- **ソニー・エリクソンACアダプタ04（EP800A）**
- **卓上ホルダ（DK200）**

❖お知らせ

- 最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ（http://www.au.kddi.com/）にてご確認いただくか、お客さまセンターにお問い合わせください。
- 本ページの周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。
  http://auonlineshop.kddi.com/

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

こんなときは	ご確認ください
電源が入らない	充電されていますか？ ⏻ を1秒以上長押ししていますか？
電源が勝手に切れる	電池が切れていませんか？
電源起動時の画面表示中に電源が切れる	電池が切れていませんか？
（圏外）が表示される	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか？
	内蔵アンテナ付近を指などでおおっていませんか？
充電ができない	ACアダプタのプラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？
	microUSBケーブルのmicroUSBプラグがIS12Sに確実に差し込まれていますか？
	本体の温度が上昇している、または低温になっていませんか？
タッチパネルで意図した通りに操作できない	手袋などをしたままで操作していませんか？
	爪の先で操作したり、異物を挟んだ状態で操作したりしていませんか？
キー／タッチパネルの操作ができない	キーロックがかかっていませんか？
	「画面ロック」が設定されていませんか？
	電源を切り、もう一度電源を入れ直してみてください。
画面をタップしたとき／キーを押したときの画面の反応が遅い	IS12Sに大量のデータが保存されているときや、IS12SとmicroSDメモリカードの間で容量の大きいデータをやりとりしているときなどに起きる場合があります。
充電してくださいなどと表示された	電池残量がほとんどありません。
電池を利用できる時間が短い	十分に充電されていますか？通知LEDが緑色に点灯するまで、充電してください。
	内蔵電池が寿命となっていませんか？
	（圏外）が表示される場所での使用が多くありませんか？
ディスプレイのバックライトがすぐに消える	「バックライト消灯」が短く設定されていませんか？点灯時間を長く設定してください。
画面照明が暗い	「画面の明るさ」が暗く設定されていませんか？
	近接センサーをシールなどでふさいでいませんか？
画面が動かなくなり、電源が切れない	「再起動」または「強制終了」してください。
microSDメモリカードを認識しない	microSDメモリカードは正しく取り付けられていますか？
	microSDメモリカードのマウントが解除されていませんか？

さらに詳しい内容については、以下のauホームページのauお客さまサポートでご案内しております。
http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

背面カバーを取り付ける

背面カバーが外れたときは、次の手順に従って取り付けてください。

1 背面カバーの向きを確認し、IS12S本体に合わせるように装着して、ツメ部分を1つずつしっかりと押して閉じる

背面カバー

IS12Sを再起動／強制終了する

IS12Sの電池は内蔵されており、取り外せません。再起動するには、次の手順に従って操作してください。

■ IS12Sを再起動する

1 ⏻ と ◁ ▷ の上を同時に約5秒間押し、IS12Sが1回振動したら指を離す

■ IS12Sを強制終了する

1 ⏻ と ◁ ▷ の上を同時に約10秒間押し、バイブレータが3回振動したら指を離す

お問い合わせ先番号 お客さまセンター

総合・料金について（通話料無料）
一般電話からは　0077-7-111
au電話からは　局番なしの157番
PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難・故障・操作方法について（通話料無料）
一般電話からは　0077-7-113
au電話からは　局番なしの113番
上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。（無料）
0120-977-033（沖縄を除く地域）
0120-977-699（沖縄）

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

1261-5732.1
2012年2月第1版

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社

ソフトウェアを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスを実現し、最新の拡張機能を入手できます。

- パケット通信を利用して IS12S からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。
- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- 詳しくは、http://www.sonyericsson.co.jp/support/をご覧いただくか、IS12S本体内で利用できる『取扱説明書』アプリケーションやauホームページより『取扱説明書詳細版』をご参照ください。

■ ソフトウェアをダウンロードして更新する

インターネット経由で、IS12Sから直接ワイヤレスで更新をダウンロードできます。

- ソフトウェア更新を Wi-Fi® のみでダウンロードする場合、ホーム画面で［▦］▶［更新センター］▶ ≡ ▶［設定］▶［自動更新を許可］と操作して、「Wi-Fi経由のみ」に設定してください。「3G／Wi-Fi経由」に設定して更新する場合、Wi-Fi®通信が不安定になると自動的にパケット通信に切り替わり、通信料が発生することがありますのでご注意ください。

1 ホーム画面で［▦］▶［更新センター］

2［システム］▶ ≡ ▶［更新］

■ パソコンに接続して更新する

IS12SからパソコンにインストールできるPC Companionを利用してソフトウェアを更新することもできます。

- あらかじめ、利用するパソコンにPC Companionをインストールする必要があります。

アフターサービスについて

■ 修理を依頼されるときは

修理については安心ケータイサポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

❖お知らせ

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのau電話は、再生修理した上で交換用携帯電話機として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。

■ 補修用性能部品について

当社はこのIS12S本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■ 安心ケータイサポートプラスについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポートプラス」をご用意しています（月額399円、税込）。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細については、auホームページをご確認いただくか、安心ケータイサポートセンターへお問い合わせください。

❖お知らせ

- ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
- ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
- 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
- au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートプラスの加入状態は譲受者に引き継がれます。
- 機種変更・端末増設などにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポートプラス」は自動的に退会となります。
- サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■ au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

■ アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記の窓口へお問い合わせください。

お客さまセンター（紛失・盗難時の回線停止のお手続き、操作方法について）
　一般電話からは　0077-7-113（通話料無料）
　au電話からは　局番なしの113（通話料無料）

安心ケータイサポートセンター（紛失・盗難・故障について）
　一般電話／au電話からは
　0120-925-919（通話料無料）
　受付時間 9:00～21:00（年中無休）

■ auアフターサービスの内容について

交換用携帯電話機お届けサービス

安心ケータイサポートプラス会員

自然故障　1年目	無料
自然故障　2年目以降	お客様負担額 1回目：5,250円 2回目：8,400円
部分破損、水濡れ、全損、盗難、紛失	

安心ケータイサポートプラス非会員

自然故障　1年目	補償なし
自然故障　2年目以降	
部分破損、水濡れ、全損、盗難、紛失	

預かり修理

安心ケータイサポートプラス会員

自然故障　1年目	無料
自然故障　2年目以降	無料（3年保証）
部分破損	お客様負担額 上限5,250円
水濡れ、全損	補償なし
盗難、紛失	

安心ケータイサポートプラス非会員

自然故障　1年目	無料
自然故障　2年目以降	実費負担
部分破損	
水濡れ、全損	補償なし （機種変更対応）
盗難、紛失	

※金額はすべて税込

❖お知らせ

交換用携帯電話機お届けサービス

- au 電話がトラブルにあわれた際、お電話いただくことでご指定の送付先に交換用携帯電話機（同一機種・同一色、新品電池含む）をお届けします。故障した今までお使いのau電話は、交換用携帯電話機がお手元に届いてから14日以内にご返却ください。
- 本サービスをご利用された日を起算日として、1年間に2回までご利用可能です。本サービス申し込み時において過去1年以内に本サービスのご利用がない場合は1回目、ご利用がある場合は2回目となります。
  ※ 詳細はauホームページでご確認ください。

預かり修理

- 水濡れ・全損はこの対象とはなりません。
- お客様の故意・改造（分解改造・部品の交換・塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。
- 外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は割引の対象となりません。

主な仕様

ディスプレイ		約4.3インチ、TFT16,777,216色
		720×1,280ドット
質量		約149g（内蔵電池含む）
サイズ（幅×高さ×厚さ）		約66mm×126mm×11.9mm
連続通話時間	国内	約570分
	海外（GSM）	約490分
連続待受時間	国内	約330時間（3G使用時） 約230時間（3Gおよび無線LAN（Wi-Fi®）機能使用時）
	海外（GSM）	約440時間

❖お知らせ

- 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。